

■中国：2013年の新規運開容量9,400万kW

2014年2月11日付の報道によると、中国電力企業連合会は2013年の1年間に新規運開した発電設備容量は9,400万kW（速報値）と発表した。内訳は、水力2,993万kW、火力3,650万kW、原子力221万kW、風力（系統に連系）1,406万kW、太陽光（系統に連系）1,130万kW。その結果、2013年末時点の全国の総発電設備容量は前年比9.3%増の12億4,700万kWで、水力は前年比12.3%増の2.8億kW、火力は同5.7%増の8.6億kW、原子力は同16.2%の1,461万kW、風力は同24.5%増の7,548万kW、太陽光は同340%増の1,479万kWとなった。原子力と再エネの発電設備容量が全体に占める割合は31%と、前年より5.7ポイント拡大した。